

主要地方道大船渡綾里三陸線（仮称）小石浜トンネル築造工事

「安全祈願祭」を開催しました！

沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター、道路建設課

平成26年8月28日、大船渡市三陸町綾里地区において、（仮称）小石浜トンネル築造工事の安全祈願祭を開催しました。

安全祈願祭は、工事の受注者である(株) 銭高組・豊島建設(株) 特定共同企業体が主催し、大船渡市の戸田公明市長をはじめ、地権者の方々や工事関係者など約50名が出席し、東日本大震災津波により犠牲になられた方々へ黙祷した後、工事の安全と早期完成を祈願しました。

今後、トンネルの貫通は平成27年春頃、道路改良工事等の完成を含めた全線の開通は平成28年度を予定しています。

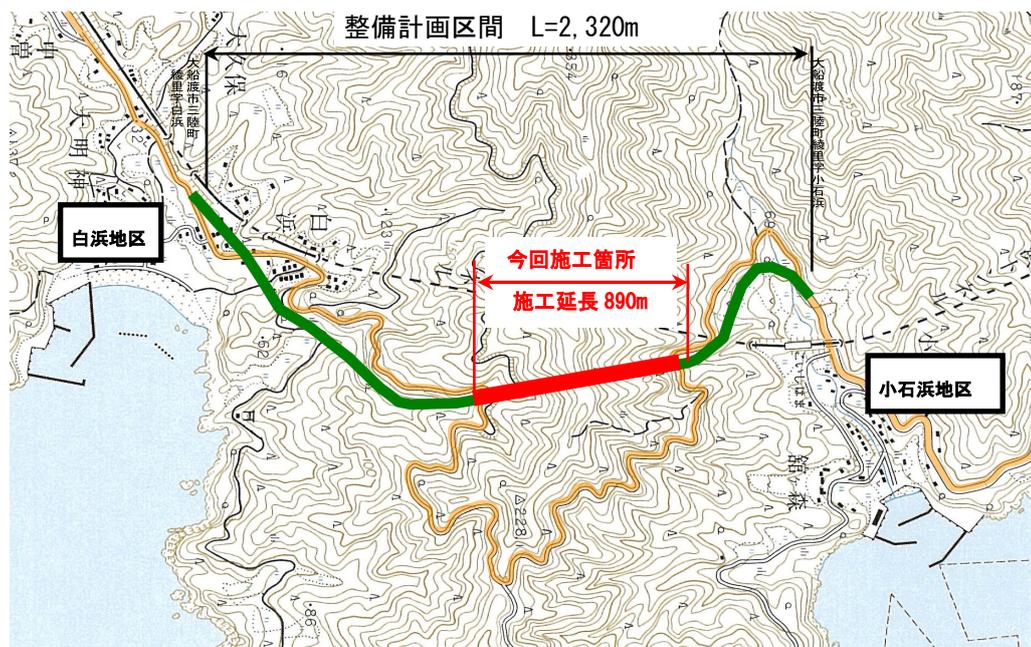
今回の安全祈願祭を弾みとして、安全に工事を進め、一日も早い完成を目指し、関係機関等との連携を図りながら取り組んでいきます。



工事概要

工事名	主要地方道大船渡綾里三陸線（仮称）小石浜トンネル築造工事
工事場所	大船渡市三陸町綾里地内
受注者	(株) 銭高組・豊島建設(株) 特定共同企業体
工事概要	施工延長 L=890.0m トンネル(NATM) L=840.0m 坑門工 N=2基
工期	平成26年3月6日～平成27年9月19日

位置図



事業概要

主要地方道大船渡綾里三陸線は、大船渡市を起点とし、旧三陸町に至る路線で、生活道路や観光施設へのアクセス道路のほか、東日本大震災津波の際には避難ルートとして、また、半島への救援物資等の輸送ルートとしての役割を担った路線であり、岩手県東日本大震災津波復興計画では、災害に強く信頼性の高い道路ネットワークの構築を図るため、当該路線を『復興関連道路』と位置付け、交通隘路の解消等を図ることとしています。

小石浜地区～綾里地区の現道約5kmについては、幅員が狭く1車線道路であり（最小幅員4.3m）、縦断勾配も急であることから（最大約12%）、トンネル築造を含めた道路改良工事を行っています。

- (1) 規格・延長 第3種第4級 2,320m（うちトンネル840m）
- (2) 道路幅員 一般部 5.5（7.0）m トンネル部5.5（6.5）m
- (3) 事業期間 平成23年度～平成28年度
- (4) 総事業費 27億円

現在の状況

